

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)
 地方公共団体: 新潟県
 調査地点: 信濃川下流(新潟市)

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸(アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。)及びその塩類(別名: LAS(アルキル基の炭素数が10から14までのもの。)及びその塩類)	190	nd	nd	※※63	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	4.7	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※27	nd	nd	20	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	51	nd	nd	21	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	100	nd	nd	16	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	2.6	nd	nd	1.2	2.0
[2] 2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル(別名: エトフェンブロックス)	7.7	---	---	0.084	0.14
[6] 中鎖塩素化パラフィン類(アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのもの。)	78	nd	nd	※※20	※※27
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	27	nd	nd	※※6.4	※※7.5
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が5から8までのもの。)	25	nd	nd	※※4.9	※※5.7
[6-1-1] テトラクロロテトラデカン類	nd	nd	nd	0.76	1.1
[6-1-2] ペンタクロロテトラデカン類	4.6	nd	nd	1.5	1.8
[6-1-3] ヘキサクロロテトラデカン類	7.9	nd	nd	1.7	2.0
[6-1-4] ヘプタクロロテトラデカン類	7.8	nd	nd	0.85	0.99
[6-1-5] オクタクロロテトラデカン類	4.5	nd	nd	0.80	0.93
[6-1-6] ノナクロロテトラデカン類	2.1	nd	nd	0.79	1.2
[6-2] 塩素化ペンタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	24	nd	nd	※※4.0	※※4.7
[6-2-1] テトラクロロペンタデカン類	nd	nd	nd	0.62	0.90
[6-2-2] ペンタクロロペンタデカン類	2.7	nd	nd	0.70	0.82
[6-2-3] ヘキサクロロペンタデカン類	6.5	nd	nd	0.72	0.84
[6-2-4] ヘプタクロロペンタデカン類	7.6	nd	nd	0.88	1.0
[6-2-5] オクタクロロペンタデカン類	4.7	nd	nd	0.63	0.74
[6-2-6] ノナクロロペンタデカン類	2.4	nd	nd	0.47	0.68
[6-3] 塩素化ヘキサデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	16	nd	nd	※※5.7	※※7.8
[6-3-1] テトラクロロヘキサデカン類	1.7	nd	nd	0.97	1.3
[6-3-2] ペンタクロロヘキサデカン類	2.7	nd	nd	1.4	2.0
[6-3-3] ヘキサクロロヘキサデカン類	3.7	nd	nd	0.85	0.99
[6-3-4] ヘプタクロロヘキサデカン類	4.1	nd	nd	0.91	1.3
[6-3-5] オクタクロロヘキサデカン類	3.0	nd	nd	0.91	1.2
[6-3-6] ノナクロロヘキサデカン類	1.2	nd	nd	0.70	1.0
[6-4] 塩素化ヘプタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	9.8	nd	nd	※※3.9	※※5.7
[6-4-1] テトラクロロヘプタデカン類	nd	nd	nd	0.68	0.99
[6-4-2] ペンタクロロヘプタデカン類	2.0	nd	nd	0.73	1.0
[6-4-3] ヘキサクロロヘプタデカン類	2.9	nd	nd	0.93	1.3
[6-4-4] ヘプタクロロヘプタデカン類	2.3	nd	nd	0.66	0.97
[6-4-5] オクタクロロヘプタデカン類	1.9	nd	nd	0.57	0.83
[6-4-6] ノナクロロヘプタデカン類	0.80	nd	nd	0.35	0.51
[7] ヒドラジン	---	---	---	---	0.0096
[10] n-ヘキサン	nd	nd	nd	0.6	1.1

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)

(注3) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。

(注4) アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注5) 塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注6) 塩素数が5から8までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注7) ---: 欠測等